

夢を求めて大きく羽ばたけアスリート

2010年が明けて1カ月。昨年は多くの町民が輝いた一年だった。そして今年もまた、町内外に向かつて活躍する注目の人たちがいる。そんな中から今月は町を代表する二人のアスリートを紹介。

積極的にパスを受けて 常にチームプレイを心掛けたい

県選抜選手に選ばれた

榎木美真さん

バスケットボール basketball



●ならき みま（葛巻中2年）
バスケットボール県選抜選手。中学の部活動ではキャプテンを務める。茶屋場在住。

身長173センチ。恵まれた体格の榎木美真さんはバスケットボールの県選抜選手だ。十二人のメンバー入りを果たし、三月に東京で行われる都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会に向けて練習を重ねている。

一年生の夏から強化練習に呼ばれ、高校生との合同強化合宿を経て、昨年十二月には十二人にまで残った。「うれしかった」と、控え目ながらキラリと光る瞳の奥に確固たる決意がにじむ。

先月二十三日と二十四日は、県内の強豪高校・一関学院の胸を借りて練習し三月の東京大会に照準を合わせる。背番号7の美真さんは、その長身を生かしてポジションはセンター。ゴール下をがっちり守り、攻撃では常に得点に絡む重要な役目を果たす。「みんなすごい選手ばかりでスピードは速いし、技術もすばらしい。このチームで頑張る」

美真さんは葛巻中女子バスケットボール部では背番号4、チームをまとめるキャプテンだ。一年生部員が一人もいない中、ミニバスケットボールチームからずっと一緒だった二年生七人を引っ張る。「美真さんがいるとみんながまとまる。頼りがいのあるキャプテン」と、チームメイトの大石葉月さん（二年）も頼りにしている。「ガードが困ったときは、積極的にパスをもたせて次につなげるプレイがしたい」と、常にチームプレイを心掛ける。

一年生の昨年、葛巻中は県選抜大会で準優勝。今年こそはと臨んだ大会ではインフル

岩手県チームのゴールを守るのはこの人だ。本地勇樹さんは、サッカー中学二年の県選抜チーム背番号1のゴールキーパー。岩手県の名前を背負ってプレーする県トレ・ニンゲセンター（トレセン） 中学校二年生のメンバーだ。

月一回ペースで花巻市や盛岡市などで行われる合同強化練習に参加し、県内各地区の選抜チームや時には高校生の強豪チームの胸を借りることも。

「まだまだ周りのレベルに追い付いていない。いい選手がいっぱいそろっているのだからここでしっかり学びたい」

一月四日から七日まで、東京都よみうりランドサッカー場で行われた選抜チームの強

化遠征試合に出場。Jリーグのユースチームとも対戦。「昨年は状況判断ミスでチームに迷惑を掛けた。今年はやるべき事を分かっていたので落ち着いたプレイができた」と一失点にも、自信をのぞかせ

る。二月には東北トレセンの試合のため福島県にも遠征予定。「他のチームのキーパーは、ボールを受けてからしっかり周りを見てパスにつないでいるので、チームのプレイにも生かしていきたい」と前

を見据える。勇樹君は、葛巻中サッカー部の頼れるキャプテンでもある。二年生八人と一年生六人を引っ張る。チームメイトの大石角嶺君は「困ったときに頼りになる存在。練習や試合で

的確な指示を出してくれるし、どんなシチュエーションでも止めてくれるのでみんな安心していきます」と信頼を寄せられる。顧問の北條秀磨先生は「真面目で一生懸命、とてもいい子です。多くを語らずとも、プレイで引っ張る良きリーダー。けがをしないで、長くプレイを続けて欲しい」と教え子を応援する。

葛巻小学校四年の秋、兄亮太さん（葛巻高三年）の影響で町のサッカースポーツ少年団に自然と入団。当時からゴールキーパー一筋だ。小学六年から県北地区の代表に選ばれ、めきめきと才能を開花。同じ年には県選抜選手の十六人にまで上り詰めた。

県選抜選手に選ばれた

本地勇樹さん



●もとし ゆうき（葛巻中2年）
小学6年からサッカー県選抜選手。ゴールキーパーで中学の部活動ではキャプテンを務める。星野在住。

選手 soccer サッカー

高校の強豪校へ進んで
自分のプレーを見てもらえるようになりたい